

## 構造改革特別区域計画変更（蒲郡市にこここ給食特区）新旧対照表

変更前	変更後
<p>1～3 （略）</p> <p>4 構造改革特別区域の特性</p> <p>蒲郡市（以下「本市」という。）は、本州のほぼ中央部、太平洋岸の愛知県東南部に位置し、東西12.44km、南北11.64km、海岸線延長47.288kmの距離を有する面積56.92km<sup>2</sup>、人口<u>80,634人（平成29年4月1日現在）</u>の市である。</p> <p>（略）</p> <p>人口は、昭和60年の85,580人をピークに減少傾向が続いており、65歳以上の高齢者人口は<u>28.8%</u>を占め、愛知県内でも高齢化率が高い市である。また、学齢前児童数についても、<u>平成24年の4,014人が平成29年には3,616人と5年間で9.9%</u>減少しており、本市においても少子高齢化の潮流の中にある。</p> <p>こうした背景を受け、本市では、地方創生の推進による自立したまちづくりを進めていくため、<u>平成28年3月</u>に「蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「子育て環境の充実」を最重要課題に位置付け、事業を実施している。また、<u>平成27年3月</u>に策定した「蒲郡市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、保育所をはじめとした子ども・子育て支援事業の量的拡大及び質の確保に取り組んでいる。</p> <p>本市では、<u>平成29年4月1日</u>時点で待機児童は発生していないが、共働き家庭の増加を受け、低年齢児保育ニーズが高まっており、特に3号認定保育ニーズの受け皿確保に力を入れている。</p> <p>本市は、園区を廃止し、市内のどの保育所にも入所できるよう</p>	<p>1～3 （略）</p> <p>4 構造改革特別区域の特性</p> <p>蒲郡市（以下「本市」という。）は、本州のほぼ中央部、太平洋岸の愛知県東南部に位置し、東西12.44km、南北11.64km、海岸線延長47.288kmの距離を有する面積56.92km<sup>2</sup>、人口<u>79,558人（令和3年4月1日現在）</u>の市である。</p> <p>（略）</p> <p>人口は、昭和60年の85,580人をピークに減少傾向が続いており、65歳以上の高齢者人口は<u>29.6%</u>を占め、愛知県内でも高齢化率が高い市である。また、学齢前児童数についても、<u>平成28年の3,708人が令和3年には3,374人と5年間で9.0%</u>減少しており、本市においても少子高齢化の潮流の中にある。</p> <p>こうした背景を受け、本市では、地方創生の推進による自立したまちづくりを進めていくため、<u>令和2年3月</u>に「<u>第2期</u>蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「子育て環境の充実」を最重要課題に位置付け、事業を実施している。また、<u>令和2年3月</u>に策定した「<u>第2期</u>蒲郡市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、保育所をはじめとした子ども・子育て支援事業の量的拡大及び質の確保に取り組んでいる。</p> <p>本市では、<u>令和3年4月1日</u>時点で待機児童は発生していないが、共働き家庭の増加を受け、低年齢児保育ニーズが高まっており、特に3号認定保育ニーズの受け皿確保に力を入れている。</p> <p>本市は、園区を廃止し、市内のどの保育所にも入所できるよう</p>

にしているが、市内の公立保育所のうち6園では現在3歳未満児の受入れができておらず、保護者から入所を求める声が寄せられている。

その一方で、公立保育所は、昭和40年代建築の園舎が9園、昭和50年代建築の園舎が6園あり、著しく老朽化が進んでおり、平成29年3月策定の「蒲郡市公共施設等総合管理計画」に基づき、今後施設の統廃合について検討することとしている。

公立保育所の給食は、3歳未満児については自園で調理して提供している。3歳以上児については、3歳未満児の受入れをしていない公立保育所6園を含む15の保育所で蒲郡市学校給食センターからの外部搬入を実施しており、最小の経費で最大の効果が期待される地方自治体において、運営の合理化を図りつつ、安全・安心な給食の提供と就学前からの一貫した食育に取り組んでいる。

## 5 構造改革特別区域計画の意義

(略)

現在、公立保育所15園で3歳以上児の給食を蒲郡市学校給食センターから外部搬入しているが、食材の一括購入や調理業務経費、施設設備の維持管理経費等の節減が図られ、保育所運営の合理化に大きな役割を果たしている。また、食育の面では、学校給食センターと保育所が連携することで、幼児期からの発達段階に応じた子どもの食に対する嗜好や食習慣を情報交換、把握することができ、幼児期からの一貫した食育につながっている。食材についても、学校給食では地産地消に取り組んでいることから、保育所単独では調達することが困難な地域食材も給食での供与が可能となり、幼児期から地元の食材に親しむことで、地域の食文化や郷土食、行事食を学び、郷土への愛着や地産地消の促進に寄与している。

にしているが、市内の公立保育所のうち4園では現在3歳未満児の受入れができておらず、保護者から入所を求める声が寄せられている。

その一方で、公立保育所は、昭和40年代建築の園舎が8園、昭和50年代建築の園舎が6園あり、著しく老朽化が進んでおり、平成29年3月策定の「蒲郡市公共施設マネジメント実施計画」に基づき、今後施設の統廃合について検討することとしている。

公立保育所の給食は、3歳未満児については自園で調理して提供している。3歳以上児については、3歳未満児の受入れをしていない公立保育所4園を含む14の保育所で蒲郡市学校給食センターからの外部搬入を実施しており、最小の経費で最大の効果が期待される地方自治体において、運営の合理化を図りつつ、安全・安心な給食の提供と就学前からの一貫した食育に取り組んでいる。

## 5 構造改革特別区域計画の意義

(略)

現在、公立保育所14園で3歳以上児の給食を蒲郡市学校給食センターから外部搬入しているが、食材の一括購入や調理業務経費、施設設備の維持管理経費等の節減が図られ、保育所運営の合理化に大きな役割を果たしている。また、食育の面では、学校給食センターと保育所が連携することで、幼児期からの発達段階に応じた子どもの食に対する嗜好や食習慣を情報交換、把握することができ、幼児期からの一貫した食育につながっている。食材についても、学校給食では地産地消に取り組んでいることから、保育所単独では調達することが困難な地域食材も給食での供与が可能となり、幼児期から地元の食材に親しむことで、地域の食文化や郷土食、行事食を学び、郷土への愛着や地産地消の促進に寄与している。

(略)

6～8 (略)

別紙 構造改革特別区域において実施し又はその実施を促進しようとする特定事業の内容、実施主体及び開始の日並びに特定事業ごとの規制の特例措置の内容

別紙

1 (略)

2 当該規制の特例措置の適用を受けようとする者

蒲郡市内の公立保育所6園

蒲郡市立東部保育園、蒲郡市立塩津保育園、蒲郡市立大塚保育園、蒲郡市立大塚西保育園、蒲郡市立形原北保育園、蒲郡市立塩津北保育園

3 当該規制の特例措置の適用の開始の日

平成30年4月1日

4 特定事業の内容

特例措置の適用を受けようとする公立保育所6園の2歳児の給食を、蒲郡市学校給食センターで調理して搬入する外部搬入方式とすることで、2歳児保育を実施する。同園の3歳児から5歳児までの給食は、すでに蒲郡市学校給食センターから搬入しており、一体的な運営を行う。

(略)

5 当該規制の特例措置の内容

(略)

(1) (略)

<保育所調理室の概要>

(略)

6～8 (略)

別紙 構造改革特別区域において実施し又はその実施を促進しようとする特定事業の内容、実施主体及び開始の日並びに特定事業ごとの規制の特例措置の内容

別紙

1 (略)

2 当該規制の特例措置の適用を受けようとする者

蒲郡市内の公立保育所4園

蒲郡市立東部保育園、蒲郡市立大塚保育園、蒲郡市立大塚西保育園、蒲郡市立形原北保育園

3 当該規制の特例措置の適用の開始の日

令和3年4月1日

4 特定事業の内容

特例措置の適用を受けようとする公立保育所4園の2歳児の給食を、蒲郡市学校給食センターで調理して搬入する外部搬入方式とすることで、2歳児保育を実施する。同園の3歳児から5歳児までの給食は、すでに蒲郡市学校給食センターから搬入しており、一体的な運営を行う。

(略)

5 当該規制の特例措置の内容

(略)

(1) (略)

<保育所調理室の概要>

<保育所調理室の概要>

施設名	調理室 面積 (㎡)	加熱設備		保存設備		その他	
		ガス テーブル	冷蔵庫	冷凍庫	調理台 配膳台	保管庫	給湯器
東部保育園	16.20	3口	1台	1台	2台	1台	1台
塩津保育園	19.44	2口	1台	1台	2台	1台	1台
大塚保育園	19.44	2口	1台	1台	3台	1台	1台
大塚西保育園	11.34	2口	1台	1台	2台	1台	1台
形原北保育園	38.88	2口	1台	1台	5台	2台	1台
塩津北保育園	9.72	2口	1台	1台	2台	1台	1台

(2) 社会福祉施設において外部搬入を行う場合の衛生基準の遵守について

(略)

特例措置の適用を受けようとする公立保育所6園の2歳児の給食についても、上記と一体的な運営を行う。

<蒲郡市学校給食センターの概要>

<蒲郡市学校給食センターの概要>

面積	3,422.10㎡
職員配置数	学校栄養職員3名、事務職員5名、給食配送運転手9名 調理員15名(平成27年1月16日給食調理業務委託)
調理能力	8,100食/日
主な厨房設備	冷凍室、冷蔵庫、フードスライサー、ミキサー、フードカッター、器具消毒保管庫、煮炊き釜、ガス回転釜、真空冷却機、ガステーブル、自動フライヤー、アレルギー専用室等

<給食の配送計画>

(配送) 学校給食センター出発～保育所～学校給食センター到着

<保育所調理室の概要>

施設名	調理室 面積 (㎡)	加熱設備		保存設備		その他	
		ガス テーブル	冷蔵庫	冷凍庫	調理台 配膳台	保管庫	給湯器
東部保育園	16.20	3口	1台	1台	2台	1台	1台
大塚保育園	19.44	2口	1台	1台	3台	1台	1台
大塚西保育園	11.34	2口	1台	1台	2台	1台	1台
形原北保育園	38.88	2口	1台	1台	5台	2台	1台

(2) 社会福祉施設において外部搬入を行う場合の衛生基準の遵守について

(略)

特例措置の適用を受けようとする公立保育所4園の2歳児の給食についても、上記と一体的な運営を行う。

<蒲郡市学校給食センターの概要>

<蒲郡市学校給食センターの概要>

面積	3,422.10㎡
職員配置数	学校栄養職員2名、事務職員4名、給食配送運転手9名 調理員14名
調理能力	10,000食/日
主な厨房設備	冷凍室、冷蔵庫、フードスライサー、ミキサー、フードカッター、器具消毒保管庫、煮炊き釜、ガス回転釜、真空冷却機、ガステーブル、自動フライヤー、アレルギー専用室等

<給食の配送計画>

(配送) 学校給食センター出発～保育所～学校給食センター到着

<給食の配送計画>

(配送) 学校給食センター出発～保育所～学校給食センター到着

時刻	1号車	2号車	3号車	4号車
9:00	調理開始			
9:55	調理完了			
10:00	給食センター出発			
10:05		給食センター出発	給食センター出発	給食センター出発
10:15			東部保育園 (11:40 喫食)	
10:25	形原北保育園 (11:40 喫食)			
10:30		塩津北保育園 (11:20 喫食)		
10:40		塩津保育園 (11:50 喫食)		大塚西保育園 (11:40 喫食)
10:50				大塚保育園 (11:45 喫食)
10:55		給食センター到着	給食センター到着	
11:10				給食センター到着
11:15	給食センター到着			

(回収) 学校給食センター出発～保育所～学校給食センター到着

<給食の配送計画>

(配送) 学校給食センター出発～保育所～学校給食センター到着

時刻	1号車	3号車	4号車
9:00	調理開始		
9:55	調理完了		
10:00	給食センター出発		
10:05		給食センター出発	給食センター出発
10:15		東部保育園 (11:40 喫食)	
10:25	形原北保育園 (11:40 喫食)		
10:30			
10:40			大塚西保育園 (11:40 喫食)
10:50			大塚保育園 (11:45 喫食)
10:55		給食センター到着	
11:10			給食センター到着
11:15	給食センター到着		

(回収) 学校給食センター出発～保育所～学校給食センター到着

(回収) 学校給食センター出発～保育所～学校給食センター到着

時刻	5号車	6号車	7号車	8号車
12:45				給食センター出発
12:55		給食センター出発	給食センター出発	
13:00	給食センター出発			
13:10	東部保育園			
13:15			大塚西保育園	
13:25			大塚保育園	
13:30	給食センター到着	塩津北保育園		
13:35				形原北保育園
13:40		塩津保育園		
13:45			給食センター到着	
13:55		給食センター到着		給食センター到着

(3)～(4) (略)

(回収) 学校給食センター出発～保育所～学校給食センター到着

時刻	5号車	7号車	8号車
12:45			給食センター出発
12:55		給食センター出発	
13:00	給食センター出発		
13:10	東部保育園		
13:15		大塚西保育園	
13:25		大塚保育園	
13:30	給食センター到着		
13:35			形原北保育園
13:40			
13:45		給食センター到着	
13:55			給食センター到着

(3)～(4) (略)

附 則

この計画は、令和3年4月1日から施行する。